

画聖

ちょうげんじ

# 雪舟と大月山重玄寺

2024年7月27日(土)

13:00~15:00 (12:30開場)

定員 100名(先着申込順)

参加費 無料

講師 倉敷市総務課歴史資料整備室

職員 大島 千鶴 氏

場所 倉敷市環境交流スクエア(水島愛あいサロン)

倉敷市水島東千鳥町1-50(臨鉄水島駅より徒歩3分)



現在の重玄寺

室町時代に活躍した雪舟は岡山県が世界に誇る画家で、作品の6点が国宝に指定されています。備中赤浜(現在の総社市赤浜)に生まれたと伝えられる雪舟ですが、その生涯は謎に満ちており、亡くなった場所も不明です。しかし、雪舟終焉の寺と伝わる、備中の重玄寺(現在の井原市芳井町)を開いた和尚さんが残した記録「也足外集」の中に雪舟に関わる記述が発見され、重玄寺との関わりが重視されるようになりました。発見された史料などをもとに雪舟と重玄寺との関わりを紹介します。

## 講師 プロフィール

芳井町立歴史民俗資料館学芸員、井原市史編さん室研究員などを経て、平成25年より倉敷市総務課歴史資料整備室に勤務。10年間芳井町立歴史民俗資料館学芸員として、地域の歴史・文化・産業などをテーマとした特別展を企画。雪舟終焉の寺と伝わる重玄寺の研究を進めた。他



※ソ連とルーマニアで発行された雪舟の記念切手(1656)個人蔵

倉敷市環境交流スクエア(水島愛あいサロン)

TEL 086-440-5511

通常日:午前9時~午後9時 日曜日:午前9時~午後6時

定休日:火曜日

【お申込み先】

主催:クラレテクノ・シンコースポーツ共同事業体  
後援:倉敷市



倉敷市環境交流  
スクエアHPへ